

アリン・ルンジャー「モンクット」

2017年10月28日[土]ー11月26日[日]|京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA

Saturday, October 28 – Sunday, November 26, 2017

Kyoto City University of Arts Art Gallery @KCUA

時間||11:00-19:00 休館日||月曜日 観覧料||無料

企画||京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA 主催||京都市立芸術大学 助成||公益財団法人 朝日新聞文化財団

協力||Gallery Ver、東アジア文化都市2017京都実行委員会(東アジア文化都市2017京都 アジア回廊 現代美術展 特別連携事業)、Future Perfect



Ce chada sera ainsi constitué de plusieurs ornements dont les motifs principaux seront émaillés.

Courtesy of the artist © Arin Rungjang 2015

Arin Rungjang

Monkkut

アリン・ルンジャー「モンクット」

2017年10月28日[土]—11月26日[日] | 京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA

Saturday, October 28 – Sunday, November 26, 2017

Kyoto City University of Arts Art Gallery @KCUA

タイの歴史を出発点とする作品で知られる現代美術家、アリン・ルンジャー(Arin Rungjang)の日本初の個展を開催します。

ルンジャーは1975年バンコク生まれ、同市を拠点にアジアと欧米を中心に活動。2013年のヴェネツィア・ビエンナーレにタイ代表作家として《Golden Teardrop》(2013)を出品。2015年春には「PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭 2015」参加作家として京都市美術館で《Golden Teardrop》と一部京都で撮影した新作《骨、本、光、蜚》(2015)を展示。2017年はドクメンタ14(ギリシャ・アテネ/ドイツ・カッセル)への招聘を筆頭に、シンガポールやスイス・ジュネーブでの個展の開催、東京の大規模グループ展への出品など、世界の第一線で活躍しています。

2015年のPARASOPHIAと同じ時期に、パリのジュ・ド・ポーム国立美術館の主催によりメゾ・ダール・ベルナル・アントニオーズにて新作《モンクット》(2015)を発表。本作は「モンクット王」として知られるラーマ4世が2度に渡り自らが受け継いだ王冠を複製し、二つ目のレプリカを1861年にフランスに渡った大使を通してナポレオン3世に贈ったという、歴史上の知られざる出来事が出発点となっています(「モンクット」はタイ語で「王冠」を意味します)。

1782年に作られたタイ王国の正式な王冠の1861年のレプリカを元に更に複製した、ラーマ4世の子孫にあたる職人の手による新しいレプリカを、同職人も登場する映像などと併せた複合的なインスタレーション作品です。今回の個展では、ドクメンタ14への招聘のきっかけにもなった本作に新たな要素を加え、初めてフランス国外で展示します。

作家によるギャラリートーク

日時 | 2017年10月28日[土] 14:00-

会場 | 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

言語 | タイ語(日本語への逐次通訳あり)

参加無料・申込不要

オープニングレセプション

日時 | 2017年10月28日[土] 16:00-

会場 | 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

参加無料・申込不要

京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

〒604-0052 京都市中京区押油小路町238-1

Tel: 075-253-1509 | E-mail: gallery@kcuu.ac.jp

http://gallery.kcuu.ac.jp/

*京都市バス・京都バス「堀川御池」下車すぐ

*京都市営地下鉄東西線「二条城前」駅下車2番出口より徒歩3分



MONKOOT

Arin Rungjang

© Photographie Romain Darmaud, Jeu de Paume

